

急性大動脈解離発症前造影 CT 画像の解析に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間： 2019年8月7日～2020年3月31日

<研究課題> 急性大動脈解離発症前造影 CT 画像の解析

<研究目的 研究意義>

急性大動脈解離(Acute Aortic Dissection: AAD)発症の病態は、未だほとんど明らかになっていません。本研究は、発症メカニズムの解明と共に発症リスクとなる特徴的指標を明らかにすることを旨として、AAD発症を形態学的に予測できる指標を明らかにすることが目的です。

<対象・研究方法>

2008年1月1日～2018年12月31日の間に、初めて急性大動脈解離を発症し、入院・治療された患者様

AAD発症例において、以前に撮像された胸腹部ないし胸腹部骨盤造影CT(以下、CT)検査の有無を確認しその画像を入手し、そのCT画像をAAD発症後のCT像と対比解析し、発症前の大動脈壁の状態の特徴を明らかにします。また、年齢性別をマッチさせた非大動脈疾患の造影CT像を1:5の比率で抽出し、これを対照とし、AAD発症前CT像と対照CT像を対比し、AAD発症前の大動脈壁の性状に関する特徴的指標を確立します。今後検査や治療を追加する必要はなく、したがって患者さんの不利益を引き起こすような合併症などの心配の必要もありません。

【利用する診療情報】

基本情報：●性別、●生年月日●年齢、●身長、●体重、●Stanford分類、●偽腔血流状態による分類、●DeBakey分類、●発症日、●発症時間、●発症時刻推定、●発症時症状、●発症時状況、●前医受診の有無、●前医受診日、●前医受診時間、●前医受診内容、●確定診断、●来院経路、●他院から転送の場合、●解離を確定診断した日、●解離を確定診断した時刻、●入院日、●入院時間など

来院時：●来院時主症状、●心停止、●降圧剤使用の有無、●所見、●脳障害、●脊髄障害、●JCS意識障害レベル、●既往歴の有無、●心臓・大血管手術、●併存疾患の有無、●喫煙歴、飲酒歴の有無、●家族歴の有無など

血液検査：●WBC、●ALB、●Hb、●Platelet、●CRP、●CK、●CK-MB、●BUN、●Cr、●UA、●K、●Tchol、●LDL_C、●HDL_C、●BNP、●GLUCOSE、●HBA1c、●FDP、●D-dimer、

治療内容：●内科治療、●外科治療、●カテーテル治療、●実施日、●手技など

退院情報：●退院日(死亡日)、●転帰、●30日予後

【研究機関】

帝京大学医学部心臓血管外科学講座

学校法人杏林学園 杏林大学医学部 内科学 II (循環器内科) 研究責任者:吉野 秀朗

【個人情報】

個人情報に関しては、個人情報に関する法令/規範および当院の個人情報保護方針並びに関連する内規を遵守し、適切に管理します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。 ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 帝京大学医学部心臓血管外科学 今水流智浩

住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1 TEL: 03-3964-1211(代表) [内線 7739]